

# 「IC 看護への道 宣誓式」 が行なわれました

8月7日（土）に看護学科2年生による宣誓式が、キアラ館の礼拝堂で行われました。

94名の来賓・保護者が参加するなか、看護の道をめざす決意が、力強く語られました。2年生自らが、1年4か月の看護の道を振り返り、看護の新たな発展をめざして誓った言葉には、人の生命に関わる厳しさと喜び、そして誇りが満ちていました。宣誓式は、参加した来賓・保護者へも、生命の尊さや生きることの意味について問いかけた時間でもあり、始終、厳かな空間に身を投じる貴重な体験でもありました。

## 宣誓式を終えて

- 🔔 **きれいなキャンドルサービスに感動し、改めて看護師になるという決意がかたまりました。学生全員で考えた宣誓の言葉は、どんな苦悩にぶつかっても乗り越えられるような重みのある言葉であり、一生こころに残る言葉になりました。この宣誓式を迎えたことで、人の人生に関わるという責任を感じながら、これからの勉学に励みたいと思います。(Nさん)**
- 🔔 **看護師・保健師を目指す学生全員が、キャンドルの灯を持って宣誓したことにより、個々人の目標が明らかになり、さらなる学習意欲の向上になった充実した式になりました。親火から自分が持つキャンドルに灯をつけた時に、その灯が「看護師への一歩」であるかのように思えたと同時に、支えてくれる方々からの期待でもあると思いました。式の中で、普段なかなか伝えられない感謝の気持ちを支えてくれている人に伝え、期待にこたえられる努力が必要だと感じました。今後、多くの人の支えの中で学習ができていることを忘れず、向上心を持って勉学に励んでいきたいです。(Sくん)**



これから、2年生は誓ったことばを胸に、さらなる飛躍をめざして、看護の学習を進めていきます。皆さんも暖かく応援してくださいね！！